

新型コロナウイルス感染対応についてのお知らせ

一時保育『きらら』

新型コロナウイルス感染症等への対応に関しましては、各家庭におきましてご理解、ご協力をいただき、まことにありがとうございます。きららでは、みなさんの、健康や安全に配慮しながら、保育を行ってまいります。

《受け入れについてお願い》

- 送迎時のマスク着用および玄関・入室前の指手消毒の徹底をお願いします。
- 送迎される保護者の方は登園時とお迎え時に玄関に設置されている体温測定器で検温をお願いします。お子様の検温は保育室にて行います。
- 毎朝**家族全員**(送迎に携わる全ての方)、**必ず検温**をお願いします。37.5℃以上の熱があるお子さんや保護者の方は登園および園内に入ることをお控えください。
- 毎日検温していただき、体温・体調チェックのプリントを**登園日に提出**して下さい。
- ご家族を含め、発熱や体調不良があった場合は、必ず受診をし、**原因が分かるまで登園は出来ません**。また、解熱後24時間以上経過していない場合も、受け入れは出来ません。
※兄弟ケースも体調不良の方の原因が分かるまでは、登園をお控えください。
- 発熱が無くてもひどい咳や重い風邪症状が見られる場合は登園をせず、自宅療養をお願いします。
- 37.5℃以上の発熱があった場合は迅速なお迎えをお願い致します。
- 新型コロナウイルスの検査を受けた場合は、(PCR検査及び抗原検査) 受けた時点で、速やかにご連絡をしていただき、また結果もお知らせください。
- **送迎時の園内滞在時間短縮**をお願い致します。速やかな帰宅にご協力下さい。※ご相談等は電話でも対応可能です。
- 保護者の方、またはお子様が37.5℃以上あった場合はお子様をお預かりできませんのでご了承下さい。また、帰りの際、お迎えの方に37.5℃以上あった場合は、玄関でお子様の引き渡しを行いますので**インターホン**でお知らせください。

《園内での対応について》

- 教室入口での受け入れ
- 手洗いうがいの徹底
- 人が触れるドアやロッカーなどは次亜塩素酸水による清掃
- 3蜜にならないような換気
- 職員の体調チェック、検温

※新型コロナウイルスのほかにも感染症等の場合、玄関での送迎や出席停止となりますので裏面にてもう一度ご確認ください

沢山のお願い事項をお伝えしましたが、健康的な保育を行うために御協力を宜しくお願い致します。

病名	症状	潜伏期間	登園禁止期間	感染経路
麻疹	発熱・咳・鼻水・結膜炎が3～4日続いた後、いったん解熱し、再び高熱と共に発疹が広がる。発疹は耳の後ろから始まり顔・全身に広がる。	8～12日	解熱後3日、咳・発疹が軽快するまで	飛沫 接触 空気
風疹 (三日ばしか)	軽い発熱・赤い発疹が全身に広がる。耳の後ろ・首・後頭部のリンパ節が腫れる	16～18日	発疹消失まで	飛沫 接触
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発熱し、耳の後ろから顎・頬が腫れ痛みを伴う	16～18日	耳下腺・顎下腺又は舌下腺の腫れが発現後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで	飛沫
水痘 (水ぼうそう)	発疹がお腹～背中・頭に出て全身に広がる。発疹は時間の経過と共に水をもち、痒みを伴う。	14～16日	水疱がかさぶたになるまで	飛沫 接触 空気
溶連菌感染症 (しょうこう熱)	高熱の後、1～3日の間に淡く紅を塗ったような発疹が頬・首～手足に出る。吐き気やのどの痛みも伴う。舌の先がフツフツと赤い発疹が出る(いちご舌)。腎炎やリュウマチ熱を起こす場合がある。	2～5日	主症状が消失するまで、又は抗菌薬治療開始から24時間経過後	飛沫 経口
咽頭結膜熱 (プール熱)	夏季に流行。高熱・咽頭痛で始まり、結膜炎を伴う。乳幼児の場合、腹痛・下痢症状が出ることもある。	2～14日	発熱・咽頭及び結膜の発赤が消失してから2日経過後	飛沫 接触
インフルエンザ	寒気・頭痛・急な発熱から始まり、関節痛・鼻水・のどの痛みを伴う。まれに脳症・肺炎などの合併症を引き起こす。	24時間 ～ 48時間	発症後5日を経過し、かつ、解熱後3日を経過するまで	
流行性角結膜炎 (はやり目)	瞼の裏側の充血・腫れ・目やに等が激しく現れる。熱を伴う場合もある。	2～14日	目の充血、異物感が消失するまで	接触 飛沫
急性出血性結膜炎	目の異物感・痛み・涙目・まぶしさが起こる。まぶたや結膜が腫れ、結膜に出血が起こることがある。	1～2日	目の充血、異物感が消失するまで	接触・便
百日咳	夜間に出る軽い咳から始まり、次第に症状が激しくなる。特有の咳(コンコンと続く・顔が真っ赤になる)がでる。	7～10日	特有の咳が消失するまで、又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで	飛沫 接触
帯状疱疹	水ぼうそうに感染後、ウイルスは体内に潜んでいて、抵抗力が落ちた時などに神経に沿って炎症を起こす。	水痘と同様	発疹がかさぶたになるまで	

※以上の病気にかかった場合は、**医師の「登園許可証」**が必要です。

ただし“アデウイルス感染症”のみの診断の場合は、登園許可証は不要です。